



## Contents

- 4月より、2025年度上半期の研修配信がスタートします
- 協会員の社内研修への講師派遣・ご紹介
- 受講者数上位ランキング(2024年12月～2025年2月)

## ■ 4月より、2025年度上半期の研修配信がスタートします

2025年4月1日より、JSDAコンプライアンス・トレーニングで合計32本の講座が新規配信となりますので、ぜひ配信スケジュール通知にて詳細をご確認ください(2025年2月25日付け協会員通知『2025年度上半期 オンライン研修配信スケジュール』等の御案内について)(日証協(研) 2024 第77号))。

### 【JSDAコンプライアンス・トレーニングでの研修受講について】

- ① 通年での受講機会を提供(受講期間は原則毎月1日から月末までの1か月単位)、受講申込み(月次単位での申込み)を行うと、**任意の時期**にその月内においては、**繰り返し受講が可能**です。
- ② 受講期間内であれば、**場所や時間を問わず、PC・スマートフォンからの受講が可能**です。(研修会場までの移動時間や交通費をかけずに受講できます。24時間いつでも、土日祝日も受講可能)
- ③ 研修講師が作成した**小テストの実施により、理解度の確認**ができます(一部講座を除きます)。
- ④ じっくり学ぶ通常の講座に加え、すき間時間に**短時間講座**(講義時間約30分)も**受講が可能**です。(ラインナップは配信スケジュールでご確認ください!)

さらに2025年度より…

### ① 倫理をテーマにした研修コンテンツの拡充・新設

2025年度の基本計画に基づき、金融商品取引業・資本市場の信頼を揺るがす種々の事案を踏まえ、協会員の倫理・行動規範意識の一層の向上を図るとともに、高い倫理観とプロフェッショナル意識を醸成するため、倫理をテーマにした研修コンテンツの拡充等を図ってまいります。

経営者層

#### 【内部管理統括責任者研修・同補助責任者研修】

- 「有識者枠」の講義を追加するとともに、経営者としての倫理・プロ意識の重要性、良質な企業カルチャー醸成に向けて取り組むべき課題等を盛り込む

管理職層  
支店長  
内部管理責任者

#### 【営業責任者研修・内部管理責任者研修】

- 責任者としての倫理・プロ意識の重要性、良質な企業カルチャー醸成に向けて取り組むべき課題、倫理観をもって対応すべき具体的な事例等を盛り込む

営業員

#### 【営業員コンプライアンスセミナー】

- 倫理観をもって対応すべき具体的な事例等を盛り込む

初任者

#### 【外務員実務基礎講座】…2ページ参照

- 外務員に求められる基本的な職業倫理を始め、主な金融商品の基礎知識や顧客の資産形成への対応等について体系的に学習できる講座を新設する

全階層

#### 【企業倫理講座】…2ページ参照

- 過去の具体的な違反、判例・あっせん事例等を基にした、より実務的な内容に即したカリキュラムに内容を拡充する

#### 【外務員資格更新研修】

- 理解度確認テストにおいて、受講者が職業倫理に係る理解度を能動的に確認するため問題を拡充する

階層別に拡充・新設

協会員の役職員にとって新たな気付きとなるよう、組織のあり方や具体的な事例なども取り上げてまいりますので、是非積極的な受講をご検討ください。



## ② 初任者向け体系的な研修プログラムの構築

「初任者を対象とした基礎的な研修があると嬉しい」という受講ニーズがあることを踏まえ、業務経験の少ない初任者等が、外務員に求められる基本的な職業倫理、主な金融商品の基礎知識、NISA制度等を適切に活用した顧客の資産形成などについて体系的に学習するため、「コンプライアンス基礎講座」内に「外務員実務基礎講座」を新設します。

### 【新設】外務員実務基礎講座（研修時間：60分～90分）

主な受講対象者：営業員及び営業部門・コンプライアンス部門の初任者

2024年4月  
スタート

・職業倫理講座 テーマ「外務員に求められる基本的倫理観について」

（今後、追加予定の講座）

- ・株式、投信、債券業務に関する基礎講座（仮称） ・相続対応等基礎講座（仮称）
- ・NISA制度等の適切な活用と顧客の資産形成（仮称）

次ページに渋谷弁護士  
からのコメントを掲載！

初任者向け

講師 アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業  
弁護士 渋谷 武宏 氏

### 外務員実務基礎講座（職業倫理講座）

本講座は、主に金融商品取引業務経験の少ない初任者を対象に、外務員に求められる基本的な職業倫理や早期のプロフェッショナル意識の醸成並びに不正行為の未然防止を目的として、金融商品取引業務等における職業倫理の特徴や具体的な違反事例などについて、証券外務員として投資商品の販売経験のある弁護士により、分かりやすく解説します。

営業部門に携わる方は是非お申込みください。

配信テーマ（講義時間 約60分） 「外務員に求められる基本的倫理観について」

受講料 1,800円（税込）

配信期間 2025年4月1日～2026年3月31日

### 企業倫理講座

こちらは全階層向け

講師 アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業  
弁護士 渋谷 武宏 氏

本講座は、金融商品取引業務を行う全ての役職員を対象に、金融商品取引業者等としての高い倫理観とプロフェッショナル意識の向上並びに役職員における不正行為の未然防止を目的として、金融商品取引業務上の倫理の特徴や法律等における倫理観の位置付け等について、証券外務員として投資商品の販売経験のある弁護士により、具体的事例等を取り上げながら分かりやすく解説します。

営業部門に携わる役職員の方はもちろん、コンプライアンス部門や法務部門などの内部管理部門に携わる役職員の方も是非お申込みください。

配信テーマ（講義時間 約60分） 「金融商品取引業者等に求められる高い倫理観とプロフェッショナル意識」

受講料 1,800円（税込）

配信期間 2025年4月1日～2026年3月31日

#### 渋谷弁護士 講師略歴

1995年	東京大学経済学部卒業（経済学士）
1995年～1997年	野村証券株式会社勤務
2003年	最高裁判所司法研修所修了（56期）・弁護士登録（東京弁護士会）
2006年～2008年	財務省関東財務局 証券取引等監視官部門に証券検査官として勤務
2009年	アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業 入所・弁護士再登録（第一東京弁護士会）



## ○ 講師からのコメント

### 外務員実務基礎講座(職業倫理講座) / 企業倫理講座

講師の **弁護士 渋谷 武宏氏** にお話を伺いました。

「職業倫理講座」は、業務経験の少ない初任者向け、「企業倫理講座」は全ての階層の役職員に向けて講義を行っています。

まず、両講座に共通する内容として、単なる法令遵守に止まらず、証券業に関する特徴的な倫理(専門性、公共性)を確認することにより、法令や社内規程が定めていない問題が生じた際に、どのように考えるべきか、考えるための「言葉」を身に着けていただくこと、及び「言葉」が社内の共通認識となることを重視しています。



これによって、法令や社内規程を十分に理解し確認することは重要ですが、たとえそれらが明らかに規定していない現場の問題が生じた場合でも、現場でご自身が考えた対応策が、大きく間違えることがないようにすることを目指しています。

このことを目指している主な理由は、法令や社内規程が、問題となり得る全ての場合を網羅したものではなく、また、事前に網羅しようとするとう過不足が生じ、かえって過剰な規制につながる弊害があるため、現場の役職員の適切な判断に委ねる前提で作成されているからです。

しかし、このような前提で作成されていることが、一部の役職員には理解されておらず、法令や社内規程において規定がないことは、当然に許されている、という誤解を生むおそれがあります。これによる問題発生を防止することは非常に重要ですので、考えるための「言葉」をご案内し、ご自身でお考えいただくこと、また、お考えいただいた対応方法が、社内の共通認識として受け入れられ、適切な対応が行われること、を大きな目標としています。

この目標に関し講師の個人的な思いで恐縮ですが、講師の私自身が、この研修の講師をお引き受けしている動機をご案内します。私は弁護士になる以前に証券会社に勤務しており、法務部などではなく、支店において外務員登録を受けた営業担当として、お客様の新規開拓の営業を行い、高齢者、中堅企業オーナー、その他の様々なお客様に株式や債券、投資信託をセールスしていた経験があります。そこでルール上の確認書の徴求などは当然に行うものの、具体的な日々の業務の中でどの程度のリスクの説明をすればよいのか、当時の株式市場の長期低迷や営業成績のプレッシャーの下で悩みながら業務を行っていました。

もちろん、それは個別のお客様のリテラシー次第であり、経験上、身に着けるもの、という理屈は分かりますが、そのような暗黙知ではなく、具体的な言葉があって始めて自分自身の考えが進み、それが自発的かつ具体的な行動につながってくるものと思います。

このように自分自身で考えた結果としての行動であれば、外務員にとって納得感があり、法令や社内規程、管理部門による「やらされ感」によるものではない、意義のある業務遂行につながるものと思います。外務員の初任者向けの平易な例でいえば、リスクの説明を、法令や社内ルールに書いてあるから最低限行えば足りるというのではなく、証券業における特徴的な倫理として専門性がある以上、専門的な知識がない人に分かりやすくリスクを説明するのが当然である、ということです。

次ページへ続きます→



そして、リスクを説明したらお客様が投資をやめてしまうことをおそれて、リスクを説明しないということはあってはならず、むしろ専門家として投資のリターンの説明がお客様の心に届いていないから、お客様にリスクテイクにためらいを生じさせ、それを敏感に感じた営業担当者もリスクの説明に及び腰になっていることを恥じるべきである、という例が考えられます。リスクもリターンも堂々と説明して、そのうえでお客様に投資をしてもらうこと、それで投資をしないというのなら、今回はご縁がありませんでしたと潔く諦めて、さっさと他のお客様に当たるという切り替えが倫理の観点からも重要と思います。

初任者向けの「職業倫理講座」の中では、上記の倫理の観点と、法令の観点をクロスオーバーして、法令の背後にある倫理の考え方、及び倫理から説明づけられる法令の制度を関連づけて説明することを意図しています。例えば、上記のように堂々とリスクとリターンを説明することについて、講座の中では、リスクの説明により、リスクがお客様である投資家に移転することを説明しました。言い換えると、説明しないリスクは移転しない、ということになります。これを法的に説明しますと、移転しないリスクが顕在化したことによる損害は、販売業者が負う、ということになり、元本欠損の損害も原則的に販売業者が負担します。この負担額は、単に販売手数料を返還すれば済むものではなく、別個の論理に基づき決定されます。そのため、倫理的にも法的にも、説明義務の履行が重要であることが分かります。

全階層向けの「企業倫理講座」の中では、特に、過去の法令違反の事例の紹介に注力しています。単なる違法行為の説明のみならず、なぜ、違法行為であると知りながら行ってしまったのか、原因や動機を強調して紹介しております。原因や動機を理解することにより、外務員試験に合格し、社会的には優れた能力を有する役職員であるはずが、なぜ、違法行為であると知りながら行ってしまったのか、違法行為が起きやすい状況とはいかなる状況なのか、役職員が自分自身の状況に引き寄せて考えていただき、自分や同僚、組織の運営が、類似の危険な状況に陥っていないか、認識を新たにさせていただくことを目指しています。

両講座が、皆様の日々の業務運営の中で、少しでもお役に立つことを心から願っております。

渋谷弁護士、ありがとうございました！

### ③ 受講申込から受講までの期間の短縮化

現状、研修の受講は申込月の翌月からとなっているところ、当月中に受講したいとのニーズを踏まえ、2025年4月より、受講申込後から受講までの期間を短縮します(一部※の研修を除きます)。

	(申込月) 1日	20日	21日	26日	月末日	(受講月) 1日	月末日
従来	申込期間		準備期間(受講者登録)			受講可能期間	
2025年4月～ 一部※の研修を除く	申込期間		準備期間(受講者登録)			受講可能期間	

ちょっと受講開始日が早まります！

※以下の研修については、受講可能期間は従来と同様の「お申込みいただいた受講月の1日から受講月の月末日」となります。

- ・受講月から新しい動画の配信が開始される研修
- ・「自主規制規則に基づく研修」全般  
(役員研修、内部管理統括責任者研修及び内部管理統括補助責任者研修(英語版を含む)、内部管理責任者研修、営業責任者研修)



## ④ 具体的事例を取り上げたプログラムの独立

具体的事例を取り上げた研修の受講ニーズを踏まえ「内部管理責任者研修」及び「営業責任者研修」のコンテンツに含まれている協会監査事例、違反・処分事例、FINMACの苦情・あっせん事例に関する講座を受講しやすくするように個別プログラムとして受講できるようになります。

### 【現状】

講座名	テーマ(講義時間)	受講料(税込)
内部管理責任者研修 (上・下半期)	①内部管理責任者に求められるコンプライアンス(約120分) ②最近の苦情・あっせん事例について(約60分)	各講座 2,800円
営業責任者研修 (上・下半期)	①営業責任者に求められるコンプライアンス(約120分) ②(上半期)違反事例の発生原因とその留意点等(約60分) ②(下半期)最近の監査結果事例から見た内部管理のチェックポイント(約60分)	

### 【変更後】

講座名	テーマ(講義時間)	受講料(税込)
内部管理責任者研修 (上・下半期)	①内部管理責任者に求められるコンプライアンス(約120分) ②最近の苦情・あっせん事例について(約60分)	各講座 2,800円
営業責任者研修 (上・下半期)	①営業責任者に求められるコンプライアンス(約120分) ②(上半期)違反事例の発生原因とその留意点等(約60分) ②(下半期)最近の監査結果事例から見た内部管理のチェックポイント(約60分)	

こちらは  
今までどおり

FINMAC苦情・ あっせん事例等講座	・最近の苦情・あっせん事例について(約60分)	2024年4月 スタート	個別プログラム として誰でも 受講可能に！
法令・規則違反及び 処分事例等講座	・違反事例の発生原因とその留意点等(約60分)	2024年4月 スタート	
(2025年10月予定) 協会監査事例講座	・最近の監査結果事例から見た内部管理のチェックポイント(約60分)		

### 【各種関連通知】

#### 2025年度研修計画(2025年1月21日付け協会員通知)

- ・代表者宛 『本協会が実施する自主規制に関する研修の基本計画(2025年度)』について(日証協(研) 2024 第62号)
- ・研修担当者宛 『本協会が実施する自主規制に関する研修の基本計画(2025年度)』及び留意事項について(日証協(研) 2024 第63号)

#### 2025年度上半期の研修について(以下はいずれも、2025年2月25日付け協会員通知)

- ・「2025年度 協会員の役職員向け研修(「JSDA コンプライアンス・トレーニング」)の受講申込み方法等について(日証協(研) 2024 第76号)
- ・「『2025年度上半期 オンライン研修配信スケジュール』等の御案内について(日証協(研) 2024 第77号)
- ・「倫理をテーマにした研修コンテンツの拡充について(日証協(研) 2024 第78号)

～ 皆様からのたくさんの受講申込みをお待ちしています。～



(参考)2025年度「JSDAコンプライアンス・トレーニング」講座一覧(2025年4月1日時点)

講座名	各講座の受講料(税込)
<b>自主規制規則に基づく研修</b>	
役員研修	7,400円
内部管理統括責任者研修 内部管理統括補助責任者研修 内部管理責任者研修 営業責任者研修	2,800円
<b>倫理・コンプライアンスの内容をテーマとする研修</b>	
金融商品取引法講座 ①～⑥ ■ 金融商品取引所諸規則講座 ■ 外務員実務基礎講座 職業倫理講座 ■★ 反社排除講座(前編/後編) 内部監査講座(前編/後編) 顧客本位の業務運営講座(前編/後編) 個人情報保護法講座(前編/後編) マネロン等対策講座(前編/後編) コンダクトリスク管理講座(前編/後編) 国際証券業務講座 銀証ファイヤーウォール規制講座 ↓ 不正取引規制講座 ↓ システムリスク管理講座 財務リスク管理講座 営業員コンプライアンスセミナー (前編/後編) ← P.1でご紹介 企業倫理講座 ← P.1,2でご紹介 金融行政方針講座(前編/後編) 米国証券規制講座(前編/後編) ホールセール業務講座 障害者差別解消法対応指針講座 仕組債等の販売勧誘に係るガイドライン等対応講座 高齢顧客対応講座 株式等有価証券に係る相続対応基礎講座	1,800円

講座名	各講座の受講料(税込)
<b>倫理・コンプライアンスの内容をテーマとする研修</b>	
投資勧誘関係法令等講座 ■ インサイダー取引規制等講座	3,600円
FINMAC苦情・あっせん事例等講座 ← P.3でご紹介 法令・規則違反及び処分事例等講座 ← P.3でご紹介	1,400円
【短時間講座】マネロン等対策講座 ◆ 【短時間講座】顧客からの苦情・クレーム対応講座 ◆ 【短時間講座】顧客情報管理講座 ◆ 【短時間講座】証券事故等防止講座 ◆	900円
<b>倫理・コンプライアンス以外の内容をテーマとする研修</b>	
投資信託基礎講座	4,400円
証券税制講座(前編/後編) 証券税制・相続税・贈与税講座 (前編/後編) 確定申告講座(前編/後編) 証券業務実務講座 (経理担当者セミナー) ハラスメント研修(前編/後編)	2,200円

一覧内の記号について

- 【コンプライアンス基礎講座】  
金融商品取引業務に必要な法令・諸規則等に関する基礎的な内容の講座となっています。
- ★ 【外務員実務基礎講座】  
業務経験の少ない初任者等が、外務員に求められる基本的な知識等を体系的に習得することを目的に、2025年4月よりコンプライアンス基礎講座内に新たに設定した講座です(今後随時導入予定)。
- 本講座は、「内部管理責任者研修」及び「営業責任者研修」のコンテンツに含まれている「苦情・あっせん事例」及び「法令・規則違反事例」に関する内容を受講しやすくするため、2025年4月より別途設定した講座です。両講座は、それぞれ内部管理責任者研修の「②FINMACの業務内容と最近の苦情・あっせん事例について」及び営業責任者研修の「②違反事例の発生原因とその留意点等」と同じ内容ですので御留意ください。
- ◆ 【短時間講座】  
受講者が空いている時間などを利用して受講できることを目的とした講座となっています。
- ↓ 2025年4月より、受講料を2,200円→1,800円に値下げしています。

各講座の詳細は、2025年2月25日付け協会員通知「『2025年度上半期 オンライン研修配信スケジュール』等の御案内について」(日証協(研)2024 第77号)をご参照ください。



事例紹介

## ■ 協会員の社内研修への講師派遣・ご紹介

本協会研修部では、協会員の役職員を対象とした社内研修の講師として本協会の職員等の派遣（Zoom等のWebを利用したりリモート方式での派遣を含む）、または外部講師のご紹介を行っています。  
今回は、最近の講師派遣・紹介事例をご紹介します。

【講師紹介先（研修対象者）】 証券会社（提携合併会社を含むグループ会社の  
内部管理統括責任者、管理部門の部長、責任者など）

【研修の目的】 グループ全体のコンプライアンス／リスク管理情報の共有や議論を通じた  
グループの結束力強化

【研修テーマ・講師】  
**「直近の金融行政の動きについて証券会社が取るべき対応」**  
東京八丁堀法律事務所 菊池 祐司 弁護士

【講義方法】  
WEBを利用したりリモート講義

業界全体の方向性、課題、検討すべき事項について、分かり易く解説いただき、参考になった。

証券検査動向については大変興味深く、ためになる内容だった。

直接業務に関わる内容ではないが、現状の金融行政の状況がよく分かった。また、再発防止策としてのハラスメント対応も参考になった。

受講者の声

証券側の現場の状況をご存知の上での説明で、親近感を持って受講することができた。  
当社でも説明義務については少し前から会議で取り上げており、今回の講義内容を、反復したい。

菊池弁護士の講義は、JSDAコンプライアンス・トレーニングにおいてもオンデマンド配信しています。ぜひ、以下研修の受講をご検討ください。

### 営業責任者研修(上半期)

2024年4月  
スタート

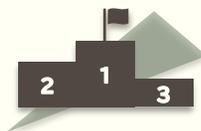
協会員の営業責任者等を対象に営業責任者の管理・指導能力の向上及び適切な投資勧誘の周知を図るために、必要な専門的知識を修得し、その役割を再認識すること、また個人情報保護の再確認を図ることを目的とした研修です。

配信テーマ 1時限目「営業責任者に求められるコンプライアンス」(菊池弁護士)  
2時限目「違反事例の発生原因とその留意点等」(日本証券業協会 規律審査部)

講義時間 1時限目 約130分／2時限目 約60分 受講料 2,800円(税込)

配信期間 2025年4月1日～2025年9月30日

講師派遣・紹介の申込方法は、2025年2月25日付け協会員通知『2025年度上半期 オンライン研修配信スケジュール』等の御案内について(日証協(研)2024 第77号)の別添3をご参照ください。



順位動向記号一覧  
 ↑ 前3か月順位より上昇  
 ↓ // 下降  
 → // と同順位  
 ★ 新規(前3か月の配信なし)

## ■ 受講者数上位ランキング(2024年12月～2025年2月)

上記期間内で、受講者が多かった講座のランキングです。  
 (順位横の矢印・記号は、2024年9月～11月の間の受講者数ランキングからの動向を示しています。)  
 気になる講座がありましたら、ぜひ受講をご検討ください。

順位	順位動向	講座名	テーマ
1位	↑	営業員コンプライアンスセミナー_下半期_後編	ルールとプリンシプルによる顧客本位の実践(後編)
2位	★	短時間講座_証券事故防止等講座	「ウツカリ」やってしまった事故の事例と「シマッタ」と思ったときの対処法
3位	↑	確定申告講座_前編	証券税制と確定申告の仕方(前編)
4位	↓	マネロン等対策講座_前編	マネロン・テロ資金供与対策の重要性と金融商品取引業者の取組と課題
5位	↑	確定申告講座_後編	証券税制と確定申告の仕方(後編)
6位	↑	個人情報保護法講座_後編	個人情報の利活用の実務
7位	↓	マネロン等対策講座_後編	金融庁マネロンガイドラインと「マネロン等対応の考え方」の概要
8位	↑	個人情報保護法講座_前編	個人情報保護法の基本
9位	↑	短時間講座_顧客情報管理講座	顧客情報の管理スキルの向上及びアクセシビリティ発生時の対処機能の強化について
10位	↓	営業員コンプライアンスセミナー_下半期_前編	ルールとプリンシプルによる顧客本位の実践(前編)

### 【受講者の声】

・証券事故、事務処理ミス、法令違反のはっきりした区別がわかり、大変勉強になった。

・具体的な事例の説明がわかりやすかった。

・資料に目を通して、理解したか、事例を含め、考えるように、心掛けていきたいと思った。

### 【受講者の声】

・転・退職する社員が多くなる中での個人情報の管理について留意すべきことが参考になった。

・短時間にも関わらず内容がピンポイントによく纏まっている。協会規則の変更については、すぐに対処する必要があるため、短時間でそれに関する解説を拝受できることは有難い。

※ 以下の研修以外のランキングとなっています。

- ・代表者セミナー
- ・役員研修
- ・内部管理統括責任者研修及び内部管理統括補助責任者研修合同研修
- ・内部管理責任者研修
- ・営業責任者研修

※ 上記は既に実施した講座の受講者ランキングであり、現在募集中の講座と内容や講師が異なる場合がありますので、ご了承ください。

現在募集中の講座の詳細、申込方法等は、2025年2月25日付け協会員通知「『2025年度上半期 オンライン研修配信スケジュール』等の御案内について」(日証協(研)2024 第77号)をご参照ください。



## ◆ 研修の概要説明動画のご紹介

研修受講検討・申込みに当たってのご参考となるよう、各講師による講義全体の概要説明について、無償で視聴できる動画(数分程度)を配信しています。

研修申込担当者だけでなく、受講者の皆様もご視聴いただけますので、受講をご検討されている方は、ぜひこの概要説明動画もご活用ください。

### 【概要説明動画の内容】

- ・講師のこれまでのご経歴(どのような案件(研修に関連する内容)にご対応されてきたか等)
- ・どのような観点で本講義を行うか

概要動画の  
視聴は無償!

概要説明動画の詳細につきましては、協会WANシステムの「協会への提出情報」内「提出文書一覧」、「研修受講申込書」欄左の「公開中」をクリックし、「【参考】協会WAN申込みマニュアル」(P.4)をご参照ください。

日本証券業協会 会員本部 会員部

会員限定  
受講料無料

## ◆ JSDA トレーニング・ハブからのお知らせ

会員限定の研修オンデマンド動画サイト「JSDAトレーニング・ハブ」(視聴無料)では、人材育成支援のための研修動画を配信しています。 <2025年3月27日現在、74本掲載>

動画視聴は、事前申込不要、視聴期限なし、動画全編無料で、PCやスマートフォンからでも自由に視聴可能です。

カテゴリー	公開中・公開予定の動画例
法令制度／調査関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ インサイダー取引防止研修</li> <li>・ 「令和7年度税制改正大綱の概要」説明会</li> </ul>
IT・DX関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ サイバーセキュリティ研修【サイバーインシデント事例に学ぶセキュリティ対策】</li> </ul>
SDGs関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 若手が辞めない組織をつくる！効果的な施策のポイント</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新社会人のためのビジネスマインド講座</li> <li>・ ビジネスマナー講座</li> </ul>

最新の話題や注目コンテンツを  
動画で確認!

研修の動画のログイン・視聴方法は、2024年12月12日付け会員通知「【JSDAトレーニング・ハブ】ログイン時に求められる情報の追加について(所属会員名入力フォームの追加について)」(日証協(会)2024第86号)をご参照ください。

## ◆ 2024年度の集合研修・交流会開催実績について

2024年度は下記の集合研修・交流会を開催いたしました。2025年度も各種集合研修を開催予定です。集合研修の開催・申込については、会員通知・本Newsletterでも改めてご連絡いたしますので、ぜひご参加ください。

開催日程	対象	主なプログラム等
2024/8/8~9	若手	・ 四季報ワークショップ／東証見学／エコノミストによる講演 など
2024/8/23	中堅	・ アンラーニング研修／講演:経済展望について(大和証券 木野内 氏)
2025/2/28	女性	・ グループワーク／講演:証券業界で誰もが自分らしく活躍するには
2025/3/28	若手	・ 日経新聞ワークショップ(複眼経済塾 渡部 氏・瀧澤 氏)

### 研修Newsletterについて

目的 自主規制に関する研修プログラムについての理解を促進するため、以下の内容について、定期的に協会員の研修担当者等に周知を図る目的で作成しています。  
 ・ 研修プログラムごとの受講者数の状況 ・ 新規/既存の研修プログラムの紹介 ・ 研修講師として派遣した講師紹介の事例や受講者の感想 など  
 発行時期 四半期毎(3月、6月、9月、12月)に発行  
 掲載場所 協会WAN、「JSDAコンプライアンス・トレーニング」内(お知らせ)、協会HP( <https://www.jsda.or.jp/about/iishukisei/kensyunewsletter/> )  
 利用方法 社内関係部署や受講者への展開・共有、社内イントラネットへの掲載 等々、「JSDAコンプライアンス・トレーニング」の研修の周知・受講ご検討にご利用ください。  
 発行者 日本証券業協会 規律本部 研修部